

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393900085
事業所名	グループホームゆう&あい

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 代表が地域の役員を務めており、地域行事の情報を得て盆踊りや秋祭り等に参加している。 近所の小学生は自由にホームに遊びに来て利用者と触れ合っている。 国府宮裸祭りでは、裸男がホームを訪れている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 利用者家族、地域代表、行政が参加して年6回の運営推進会議が開催されている。 会議の前にレクリエーションを利用者と一緒に行い、日常の様子を見てもらっている。 会議では、管理者がホームの運営状況を報告し、意見や助言を得ている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議に市と地域包括支援センター両者が毎回参加しており、ホームの現状を理解し、いつでも相談出来る関係を築いている。 市民病院で開催される研修には職員が参加し、病院からは入居の相談がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の来訪は頻回で、その都度利用者の様子を報告し、家族意見の聞き取りを行っている。 日常の細かな報告も随時の電話で行っている。 家族はホームの取組みを理解し、外出や通院でも協力が得られている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	-	-	-	○	○	○	○	○	